

この「相澤病院PETつうしん」は、医療関係者向けの内容となっております。一般の方には難しい内容になっているかもしれませんがご了承ください。

相澤病院ポジトロン断層撮影センター

☆☆☆【予約状況】☆☆☆

●予約状況 通常予約 3月9日(月)以降可能 (至急の場合は、相談可)

●休診予定 (保険診療)

3月 1日(日)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、20日(金)、
22日(日)～29日(日)サイクロトロンメンテナンスのため長期休診となります。
4月 5日(日)、11日(土)、12日(日)、16日(木)～19日(日)、
25日(土)、26日(日)、29日(水)

☆☆☆【各種疾患におけるFDG-PET】☆☆☆

《肺癌 後編》

3. 病期診断

・リンパ節転移

FDG-PET が臨床利用されはじめた時、「これで肺癌のリンパ節転移診断は解決！」と思ったのですが、そうは簡単にいきませんでした。種々の報告では感度 80%、特異度 90%で、CT (それぞれ 60%、80%弱) と比べて優れていると言われていますが、実際の診断ではそれほど感度が高くないと思われ、以前に信大呼吸器外科で当院のデータをまとめて頂いた際には、リンパ節転移の診断は感度 5 割前後、特異度 9 割程で、特に 10mm 未満のリンパ節転移の検出感度は低いものでした。

実際の診断では、正常あるいは慢性炎症によるリンパ節への FDG 集積が特に問題となり、SUVmax10 近いのに良性、ということもあります。乱暴な基準ですが、左右対称は大丈夫！とすることが多いです。また、正常でも右上葉の肺門部、右気管前リンパ節に集積をみることが多いと思われまます。最近の報告で、肺癌原発巣の集積によってリンパ節転移の有無を推測する試みがあり、縦隔バックグラウンドより集積が低い肺癌では、ほとんどリンパ節転移は無い、一方で SUVmax10 を超えるような明らかに強い集積の肺癌は顕微鏡学的なものを含めてリンパ節転移可能性が高いとされます。鎖骨上窩リンパ節転移の診断は CT で難しいことがあり、FDG-PET が特に有用な部分と思います。

FDG-PET による肺癌のリンパ節転移診断は時に難しいこともありますが、それでも CT に加える情報は大変大きく病期診断に加えるべき検査だと思えます。

・遠隔転移

遠隔転移の診断は PET が最も得意とするところです。骨転移の診断にも強く、肺癌の骨転移に関しては、骨シンチの追加は不要と考える人が多いです。一方、FDG は正常脳に強く集積するため、脳転移に関しては造影 MRI を追加する必要があります。思わぬ重複癌の発見にも有用です。

4. 効果判定

・再発診断

再発診断に関して FDG-PET は有用で、感度 70%程度とされます。私見ですが、術後の経過観察や再発診断は、腫瘍マーカー、PET-CT と頭部造影 MRI で必要十分ではないかと思われまます。

保険適応が無いため、あまり用いられませんが、化学療法の効果判定に FDG-PET は有用です。CT でみられる腫瘍縮小より前に代謝が低下するため、化学療法早期に有効か無効かの判断ができると思います。

(おまけ)

高齢者の肺門縦隔リンパ節には高率に「慢性炎症性変化」による集積がみられます。欧米に比べ日本人はこの集積が強いとされますが、長野県のお年寄りにはさらに集積が強いような気がします。

信州は空気がきれいなはずなのですが・・・昔の「粉塵」のためでしょうか？

このリンパ節集積は、時にサルコイドーシスや悪性リンパ腫、IgG4 関連疾患等と鑑別が困難であり、本当に困り者です。

◆◎◆【PET 担当看護師より】◆◎◆

《患者様からの検査日変更のご希望について》

PET 検査のご予約は、主治医の先生方のご依頼により決定されています。検査日の変更により、次の外来受診日や予定されているその他の検査にご迷惑をお掛けしないようにするため、患者様からの検査日変更のご希望は、主治医の先生のご了解を得てから、ご連絡いただくようお願いしております。お手数をお掛けしますが、宜しくお願いいたします。

(次号 3 月 31 日(火)発行予定)

PET つうしんの感想やご意見、取り上げてほしいことなどがありましたらお知らせください。

現在、「相澤病院PET つうしん」を読んでいただける方を募集しています。

＜新規にメール配信を希望＞される方は、氏名、勤務先、診療科、メールアドレスおよび希望の内容等をご記入の上お知らせ下さい。

また、勤務先、メールアドレスの変更をされる方またはメールの再開の方も次のアドレス宛お知らせ下さい。

(お電話での受付けも可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。(担当：大月))

E メールアドレス

ai-pet@ai-hosp.or.jp

※ PET 検査について不明な点、お困りの点などございましたら、お気軽に下記までお問合せください。

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院

相澤ボジトロン断層撮影 (PET) センター

http://www.ai-hosp.or.jp/sinryouka/center_pet/index.htm

TEL : 0263-33-1515 (直通) 9 : 00~17 : 30 (休診日、日祝日を除く)